

DRUG



INFORMATION

2009 No. 4

平成21年2月6日発行

インスリン製剤の販売名が変更になります。  
薬品名の表示に注意して下さい！

岐阜大学医学部附属病院薬剤部  
医薬品情報管理室  
(内線7083)



インスリン製剤の販売名が変更になります。  
薬品名の表示に注意して下さい！

医療用医薬品の販売名については、平成 12 年から医療事故防止のための対策に基づき、原則として「ブランド名」＋「剤型」＋「含量又は濃度」の情報を含めることとされています。ただし、インスリン製剤についてはその特殊性が考慮され、新たな命名方法が平成 20 年 3 月に「インスリン製剤販売名命名の取扱いについて」（薬食審査発第 0331001 号・薬食安発第 0331001 号）により通知されました。その内容は以下の通りとなります。

(1) 医療関係者が主に使用する製剤〔バイアル製剤〕

「ブランド名」＋「製剤組成の情報」＋「剤型」＋「規格(濃度)」

例) ヒューマリンR注 100 単位/mL

規格(濃度)：インスリン注射液のバイアル製剤は、濃度の情報が重要であることから、100 単位/mL の単位を表示する。数字だけでは誤解を生じるので、単位/mL を入れる。  
「バイアル」については敢えて記載する必要はないことから、販売名からは削除された。

(2) 自己注射用製剤〔カートリッジ製剤〕〔キット製剤〕

「ブランド名」＋「製剤組成の情報」＋「剤型」＋「容器の情報」

例) ノボリンR注フレックスペン

容器の情報：カートリッジ製剤かキット製剤かを区別する情報を加える。同一ブランド名がバイアル製品にはなく、またカートリッジ製品かキット製品の一方のみに使用されている場合には、表示しなくても良い。  
また、各社の容量及び濃度は既に統一されており、投与量は専用、又はキット本体の医療機器にて設定されることから、販売名に複数の数字があることによる混乱を避けるため、容量及び濃度の記載は販売名からは削除された。

この通知に基づき、関連部門との検討の結果、当院のオーダ名につきましても次頁のとおり変更することと致します。医療安全の観点から販売名に若干の変更を加えた様式でオーダ名を表記しますので、ご注意下さい。

オーダの変更時期は、院内採用品については院内の在庫がなくなり次第の変更とし、院外専用品および持込専用品については 3 月 3 日(火)からの変更とします。すべて自動的に更新しますので DO 処方時の再入力等は必要ありませんが、名称変更の際はご留意下さい。

## オーダ名変更のポイント

- 原則として、新しい販売名に則した名称に統一する。
- バイアル製剤については濃度情報として「100 単位/mL」を記載するとともに容量と剤型を明確にするため「(10mL バイアル)」と追記する。
- カートリッジ製剤についてはキット製剤と区別しやすいように容器の情報を【 】で表示する（容器の情報がない場合は追記する）。
- 混合型製剤については他の製剤と区別しやすいように製剤名を全て半角にする。

### ★当院の院内あるいは院外で処方可能なインスリン製剤の変更一覧

	旧オーダ名	新オーダ名
バイアル製剤	ヒューマリンN注 U-100	ヒューマリンN注 100 単位/mL (10mL バイアル)
	ヒューマリンR注 U-100	ヒューマリンR注 100 単位/mL (10mL バイアル)
	ヒューマログ注 バイアル 100 単位/mL	ヒューマログ注 100 単位/mL (10mL バイアル)
	ランタス注 バイアル 1000 単位	ランタス注 100 単位/mL (10mL バイアル)
カートリッジ製剤	ノボラピッド注 300 単位	ノボラピッド注【ペンフィル】
	ノボラピッド 30 ミックス注 300 単位	ノボラピッド 30 ミックス注【ペンフィル】
	ヒューマカートN注 300 単位	ヒューマリンN注【カート】
	ヒューマカートR注 300 単位	ヒューマリンR注【カート】
	ヒューマカート 3/7 注 300 単位	ヒューマリン 3/7 注【カート】
	ヒューマログ注カート 300 単位	ヒューマログ注【カート】
	ヒューマログ【N】注カート 300 単位	ヒューマログ【N】注【カート】
	ヒューマログ ミックス 25 注カート 300 単位	ヒューマログ ミックス 25 注【カート】
	ヒューマログ ミックス 50 注カート 300 単位	ヒューマログ ミックス 50 注【カート】
	ペンフィルN注 300 単位	ペンフィルN注【カート】
	ペンフィルR注 300 単位	ペンフィルR注【カート】
	ペンフィル 30R注 300 単位	ペンフィル 30R注【カート】
	ペンフィル 50R注 300 単位	ペンフィル 50R注【カート】
	ランタス注カート 300 単位	ランタス注【カート】
キット製剤	イノレットN注 300 単位	イノレットN注
	イノレットR注 300 単位	イノレットR注
	イノレット 30R注 300 単位	イノレット 30R注
	イノレット 50R注 300 単位	イノレット 50R注
	ノボラピッド注 300 フレックスペン	ノボラピッド注フレックスペン
	ノボラピッド 30 ミックス注フレックスペン 300 単位	ノボラピッド 30 ミックス注フレックスペン
	ノボリンN注フレックスペン 300 単位	ノボリンN注フレックスペン
	ノボリンR注フレックスペン 300 単位	ノボリンR注フレックスペン
	ノボリン 30R注フレックスペン 300 単位	ノボリン 30R注フレックスペン
	ノボリン 50R注フレックスペン 300 単位	ノボリン 50R注フレックスペン
	ヒューマカートN注(キット) 300 単位	ヒューマリンN注キット
	ヒューマカートR注(キット) 300 単位	ヒューマリンR注キット
	ヒューマカート 3/7 注(キット) 300 単位	ヒューマリン 3/7 注キット
	ヒューマログ注ミリオペン 300 単位	ヒューマログ注ミリオペン
	ヒューマログ【N】注ミリオペン 300 単位	ヒューマログ【N】注ミリオペン
	ヒューマログ ミックス 25 注ミリオペン 300 単位	ヒューマログ ミックス 25 注ミリオペン
	ヒューマログ ミックス 50 注ミリオペン 300 単位	ヒューマログ ミックス 50 注ミリオペン
	ランタス注ソロスター 300 単位	ランタス注ソロスター
	レベミル注フレックスペン 300 単位	レベミル注フレックスペン

- 注) ・薬品によってはブランド名が変更されている場合がありますので特にご注意下さい。
- ・上記の名称は電子カルテ上における薬品名の表示様式であり、処方箋や指示箋など表示される媒体によっては表示が若干異なる場合がありますのでご注意ください。